

知立市の小中学校 令和4年度の挑戦

知育立志

知ろうとする探究心を育て **志**を立てたくましく歩む子を育てる

令和4年度 学校教育方針

- 1 確かな学力を育む教育を進める。
- 2 豊かな人間性を育む教育を進める。
- 3 健康や体力を育む教育を進める。

令和4年度 重点努力事項

- 確かな学力を育む教育
学ぶことに興味関心をもち、個性を生かして他との協働によって考えを深め、知識や情報を関連付けて課題を解決する姿勢を育むと共に、発達段階に応じてICTも継続的に活用して、個々の能力や適性に合わせた学習を行うことにより、思考力、判断力、表現力等の向上を図る。
- 豊かな人間性を育む教育
人権教育や道徳教育、多様な体験活動を充実させることにより、自己肯定感を高め、自他を大切に作る気持ちを育て、いのちを尊ぶ態度、多様な考えを受け入れる姿勢、規範意識の高揚を図る。
- 健康や体力を育む教育
心身の健康、食や体力に対する意識を高め、望ましい食生活や運動の習慣化を図ることにより、生涯にわたって安全で健康的な生活を営む資質の育成を図る。
- きめ細かな指導の充実
一人一人の教育的ニーズに即した指導を進めるために、少人数指導や特別支援教育・外国人児童生徒教育等の指導法を工夫し、教育環境の充実を図る。
- 学校・家庭・地域との連携の推進
学校・家庭・地域との連携を密にするために、積極的に情報発信を行うとともに、保護者、地域人材の教育活動への参画の推進を図る。
- 教職員の資質向上と働き方改革の推進
教職員の自己研鑽を支援し、研修の機会を創出するとともに、教育活動の多面的な見直しと望ましい働き方の実現を図る。

猿渡小学校

校長 杉浦 正明
児童数 378人
学級数 16 学級

本校の特徴

南に猿渡川、東に「弘法さん」を擁する昔ながらの風土と、人情味あふれる地域性の中で、「まじめに 明るく がんばる」の校訓と、学校・家庭・地域の連携を大切にして、「開かれた学校づくり」に努めています。

今年度の挑戦

子どもたちに、保護者に、地域に、そして、教職員にとって「あたたかい学校」
○ すべての子どもたちが安心して過ごすことができるようになるための学級、学年、学校経営に努めます。
・語り合い認め合う場を通しての「居場所づくり」と「絆づくり」
・意見の違いや多様性を認め合うことのできる活動の充実
○ 子どもたちが課題解決を通して、思考・判断・表現し、学ぶ喜びや成就感を味わい、さらに学びたいという気持ちを高める授業づくりに努めます。
・意欲・関心、主体性を大切にした学びの連続性
○ 健康づくりと運動能力・体力の向上を推進します。
・学校オリジナル体操の継続的な活用
・運動委員会を中心とした外遊びの推奨

来迎寺小学校

校長 大橋 直樹
児童数 684人
学級数 25 学級

本校の特徴

市の北東部に位置し、今年度は開校149年目を迎えます。遊歩道沿いの桜並木、校庭のくすのきがシンボルの伝統ある学校です。地区コミュニティ推進協議会、交通安全推進協議会、地域活動クラブ、おやじの会など、地域との連携と協働を大切にしています。

今年度の挑戦

来迎寺スタンダード(「わくわく」学びづくり・「いきいき」心づくり・「すくすく」体づくり)を通して、SDGs未来都市の一員としての資質を高めていきます。合言葉は「この仲間とだから分かった」「この仲間とだから成長できた」と感じられる学校づくりです。
重点目標
○ 確かな学力の育成(知)「わくわく」学びづくり
「分かるうれしさ」「学ぶ楽しさ」を実感できるように、学びのユニバーサル化と課題解決的な学習活動の推進に努めます。また、SDGs未来都市の一員としての意識を高めるために、17の目標に対応した系統的な学習活動からなる総合的な学習の時間の推進に努めます。
○ 豊かな心の育成(徳)「いきいき」心づくり
道徳科での学びや体験活動を通して自他の人権や命を大切にしたりする心の育成と、自分を開き、相手に寄り添う「あいさつ」を奨励していきます。
○ 健康やかな体の育成(体)「すくすく」体づくり(略)

知立小学校

校長 橋本 昭
児童数 838人
学級数 31 学級

本校の特徴

開校149周年目。長い歴史を誇る学校であり、地域の心のよりどころとして、学校に寄せられる期待は大きく、地域と連携して教育活動に取り組んでいます。

今年度の挑戦

「笑顔あふれる学校」の実現をめざし、教育活動に取り組んでいきます。
○主体的な学びのできる子の育成
子どもたちが主体的・協働的な学びを進められるよう、ICT機器や体験的活動を効果のある場で取り入れ、学習を展開します。
○個々が活躍できる場の重視
子どもの活動や考えを認めることを意識し、一人一人の自己有用感を高めます。
○心と体を育む活動の充実
子どもたちの人権意識の向上や「おあさご運動」(あいさつ運動)を推進します。

知立東小学校

校長 都筑 太
児童数 318人
学級数 16 学級

本校の特徴

昭和42年4月に開校し、今年度で、56年目を迎えます。校訓「なかよく つよく こんきよく」を合言葉に、一人一人の個性を大切に、共に学ぶよさを生かした教育を進めています。

今年度の挑戦

自ら伸びようとする子どもたちの育成と、一人一人の子どもに寄り添い、支えることのできる教職員集団をめざします。
○確かな学力
多くの職員が、自他を生かして、一人一人にきめ細かな指導を行い、基礎・基本の定着を図ります。また、ICT機器も活用して、体験的な学習、表現する場・活用する場の充実、深い学びを目指すことにより、自ら学ぶ態度を育むとともに、表現力・判断力・応用力の育成を図ります。
○共生・連携
家庭や地域、愛知教育大学と連携して共生教育やキャリア教育を進め、広い視野と豊かな感性をもち、夢や目標をもってたくましく生きる子を育てます。
○健康・安全
体力の向上、安心安全な学校を目指します。

知立西小学校

校長 井上美智子
児童数 594人
学級数 21 学級

本校の特徴

開校49年目。60分放課を生かした「なかよし活動」(異学年集団活動・縦割りグループ活動)、「食まるファイブ」を活用した食育、他とのかわり合いを通じた学習活動に取り組むことで豊かな人間性の育成に取り組んでいます。

今年度の挑戦

自他を大切に、何事にもあきらめずに挑戦する子供たちの育成を目指します。
合言葉「あいさつ なかよし がんばる 今を大切に！」
○豊かな人間性を育みます。
なかよし活動を通して、思いやり、認め合いの心を育てます。
○確かな学力の育成に努めます。
ICTを継続的に活用し、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動を推進し、学びへの意欲を高め、学力の定着を図ります。
○本ものこふれる体験を充実させます。
子供たちの成長や学びの糧となる「本もの(物、者)にふれる豊かな体験活動」の充実に努めます。(雅楽・琴体験、体育的行事支援、百人一首、お抹茶体験、大豆料理作り等)

知立中学校

校長 淵上 隆博
生徒数 613人
学級数 20 学級

本校の特徴

昭和22年開校、76年目を迎える歴史と伝統を誇る学校です。市の中心部に位置し、校庭で聳えるメタセコイヤ、140m超の廊下、遊歩道沿いの桜並木がシンボルです。道徳教育を柱と捉え、「一人一人の上をどうえ、活動を支え、力を伸ばす学校」を目標と、「チーム知立」で教育活動を進めています。

今年度の挑戦

「一人一人がいきる学校 一人一人をいかす学校」
○「豊かな人間性」を育む教育
道徳教育や人権教育、特別支援教育の充実を図り、自己肯定感や自他を大切に作る気持ち、多様な考え方を受け入れる姿勢など、豊かな人間性を育みます。
○「確かな学力」を育む教育
新学習指導要領に基づいた学習指導の充実、ICTを効果的に活用した授業の工夫を柱に、思考力や判断力、表現力、自ら学ぶ意欲など、確かな学力を育みます。
○「健康な心と身体」を育む教育
授業や部活動を通して健康教育の充実を図り、病気や怪我に対する自らの健康状態を常に意識し、適切に管理できる資質や能力 など、健康な心と身体を育みます。

八ツ田小学校

校長 丹羽真由美
児童数 392人
学級数 17 学級

本校の特徴

開校47年目。(昭和51年開校)八ツ田式学級力向上プロジェクトを学校力に発展させ、安心して過ごせるクラスや学校づくりを力を入れています。笑顔があふれ、美しい歌声が響き渡る、地域・外部講師の方々の関わり合いを大切に活動を行っています。

今年度の挑戦

○ 一人一人を活かし、一人一人が活躍の学校
教育活動の様々な場面で、子どもたちに活躍の場をつくり、子ども同士、子どもと教師、子どもと地域の方々など、関わり合いにより、それぞれのもつ個性やよさが互いに響き合い、自己の有用感や成長を感じられる学校を目指します。
○ 「あたたかい学校」 あいさつ
「あ」 いさつ 「い」 のち 「う」 たごえ 「え」 がお 「お」 もいやり
を合言葉に、あたたかい人間関係を育みます。
○ 学級力向上プロジェクト
自分たちの考えて、クラスをよりよい方向へ作り上げていく学級力向上プロジェクトを人間関係づくりの中核とし、互いを尊重しながら成長できる学級づくりを行います。その中で、「他者意識」「自己有用感」「自己肯定感」「成就感」を高めます。

竜北中学校

校長 丹羽 康二
生徒数 747人
学級数 24 学級

本校の特徴

昭和52年4月に開校し、46年目を迎えます。
校訓「錬磨創造」を柱に、知・徳・体の調和のとれた生徒を目指して、生徒・職員が一心(チーム竜北)となり全力で取り組みます。

今年度の挑戦

「自分も大事、他人も大事」という価値観を体現し、ひとりひとりが自分らしく輝く学校」
○豊かな人間性を育みます
自他を大切に作る心、命を大切に、人権を尊重する心、寛容の心、社会貢献の精神を育てます。
○分かる授業、個を生かす授業を行います
生徒の困り感に寄り添うきめ細かな指導や、生徒同士が関わり合い、認め合い、互いに学び合う授業を行います。
ICTを有効的に活用しながら、生徒の学習意欲の向上、基礎基本の定着、協働的な学びの充実を図ります。
○「居場所づくり」と「絆づくり」に努めます
教職員は生徒の言葉に耳を傾け、その気持ちを感じ取り、理解することに努めます。そして、生徒が安心して過ごせる学校にします。

知立南小学校

校長 福井 信也
児童数 710人
学級数 27 学級

本校の特徴

「いきもの学習」を軸としたESD活動を進める中で、自然と人との共生や命の大切さに気づき、主体的に物事にかかわり、思いや願いをもとに粘り強く問題を育成し、自己有用感を高めます。

南小キャラクター みな丸

今年度の挑戦

子どもたちの夢を応援！
いきいきとしたみなみっ子が育つ「楽しい学校」
○確かな学力の育成
子どもの知識や技能を客観的にとらえ、子ども自身で問題を見つけたら疑問を感じたりする主体性を大切に指導し、自分たちで作る楽しい授業を目指します。
○持続可能な社会を担う人材の育成
コミュニティスクールを推進し、地域学校協働本部(みなみ育成会)と協働で学校づくりを進めます。また、ユネスコスクール加盟校としてネットワークを活用しながら、自然と人との共生を目指すESDの視点でカリキュラム・マネジメントの取り組み、自他を認め合い、つなぐ大切にする楽しい仲間づくりを推進します。
○安全意識・自立意識を高める生活習慣の確立
地域の協力を得ながら、交通安全、防災、防犯を自分ごととしてとらえ、課題に対して粘り強く考え行動する意識を高め、楽しい生活を自ら作り出す子を目指します。

知立南中学校

校長 本多 泰裕
生徒数 540人
学級数 20 学級

本校の特徴

昭和57年(1982)知立中学校から分離独立した市内3番目の中学校。旧知立町役場より移植した閑院宮殿下御手植松や弓道場が自慢です。外国人の仲間と共に、多様性や共生、人権を学びながら仲良く楽しい学校生活を送っています。制服は男女ともプレザータイプを選ぶことができます。

今年度の挑戦

本気で学ぶ生徒(知) 豊かな心を持つ生徒(徳) 心と体を鍛えるたくましい生徒(体)
○「選ばれる南中生」
「あいさつ、時間、身なり、思いやり」を大切に、自他の命を尊び、自己有用感をもち、明るく行動する生徒を育てます。そして、地域や社会から選ばれる南中生となるよう努めます。
○確かな学力の定着と多様性・共生を生かした教育活動
個別最適な学びの実現を目指し、分かる授業、楽しい授業、個を生かす授業を行い、基礎的学力の定着や活用力・表現力の伸長、問題解決能力の向上に努めます。また、多様性や共生を生かし、道徳教育や人権教育、命を大切にする教育を推進し、自己肯定感や他者理解を深め、相手を認め思いやる寛容な心を育てます。
○共感できる人間関係を基盤とした生徒理解
生徒一人一人を肯定的にとらえ、生徒に寄り添い、かわり合いを大切に、好ましい人間関係の確立を図って生徒理解に努めます。互いに関わり合いよく過ごすことのできる雰囲気の学校をつくります。